

科学技術館 航空宇宙STEMワークショップ

～飛べ! 跳べ! 翔べ!～

参加者
募集

参加費
無料

10月22日(土)、科学技術館において「科学技術館 航空宇宙STEMワークショップ ～飛べ! 跳べ! 翔べ!～」を開催します。

サイエンスショーでは、テレビでおなじみの実験名人、米村でんじろう先生が飛行機の歴史やヒミツを実験を通してわかりやすく解説してくれます。

ワークショップでは、模型飛行機の翼を変化させて航空力学について考えたり、月の観測方法を実践したり、惑星探査機の操作体験をしていただきます。

このSTEMワークショップは、ボーイング社の御協力により参加費無料で開催します。是非皆様、奮ってご参加ください。ご応募のほどお待ちしております。

※STEMとは、科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、数学(Mathematics)の各教科での学習を、実社会での問題発見・解決にいかしていくために横断的に学ぶ創造的教育モデルのことです。日本の学校教育では、2020年からSTEMの考え方が取り入れられました。

日時 2022年 10月22日(土) 13:30~16:30

場所 科学技術館 サイエンスホール他

プログラム 募集定員

サイエンスショー 13:30~14:30

● 飛行のヒミツを解き明かせ!?
～でんじろう先生と学ぼう
わくわく飛行実験!!～

「どうして飛行機は空を飛ぶの?」「人はいつから空を飛んだの?」。テレビでおなじみの米村でんじろう先生が飛行のなぜ?どうして?を驚きの実験と身近な道具で解き明かす特別サイエンスショーです。会場でおもしろ飛行実験と一緒に体験しよう!!



募集
200名

ワークショップ

15:00~16:30

① 飛べ!試してみよう
～航空力学への挑戦

航空工学を専攻する大学生たちと模型飛行機を組み立てながら、模型飛行機の翼の形状を変化させて、翼をどのような形状にすればうまく飛ばすことができるかを考えます。



募集
24名

② 宇宙兄さんズと月と小惑星のひみつにせまろう!

人類は、月に基地を作るための研究、火星に行くための研究を着々と進めています。研究プロジェクトの情報を紹介するとともに、月の模型を使って、望遠鏡での月の観測のしかたを紹介します。



募集
24名

③ 科学技術館CANSAT
遠隔探査ミッション
～未知の惑星に挑め～

月や火星などを探査する探査ローバーは、探査ミッションの中で出会う様々な困難を乗り越えて、未知の環境を探る必要があります。今回のワークショップでは、小型の遠隔探査ローバーを自分たちで実際に操作し、開発・運用を体験します。



募集
30名

参加対象

- サイエンスショーのみ
小学1年生～中学3年生
- サイエンスショーとワークショップ
小学4年生～中学3年生

※保護者の方が同伴して参加してください。
参加者1名につき保護者1名、付き添うことができます。

応募方法

- 科学技術館ホームページ(下記URL)よりお申込みください。
<https://www.jsf.or.jp/event/2022/stem/>



応募締切

- 2022年10月2日(日)

応募結果の通知

- 応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。
- 当否は、10月11日以降、電子メールにてご連絡します。

問い合わせ先

(公財)日本科学技術振興財団・科学技術館 人財育成部
科学技術館 航空宇宙STEMワークショップ 事務局

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号
メールアドレス: stem-info@jsf.or.jp TEL: 03-3212-8487

交通案内

科学技術館 東京・北の丸公園



- 【東京メトロ東西線】
T-08「竹橋」駅下車(1b出口)
徒歩約550m
- T-07「九段下」駅下車(2番出口)
徒歩約800m
- 【東京メトロ半蔵門線】
Z-06「九段下」駅下車(2番出口)
徒歩約800m
- 【都営地下鉄新線】
S-05「九段下」駅下車(2番出口)
徒歩約800m

感染症対策ご協力をお願い

新型コロナウイルス感染症に対し、十分な感染防止の対策をしながら開催します。
ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

- 登録されていない方は参加できません。
- 発熱・咳など風邪の症状がある方は参加できません。
- 会場受付にて検温します。体温が37.5℃以上の方は参加できません。

- マスクを必ず着用してください。
- 会場入り口で手指を消毒してください。
- 新型コロナウイルス感染症の発生状況により、急遽中止とする場合があります。